

練三だより



No. 516 練馬区立練馬第三小学校
平成30年9月28日発行 校長 中村 直人
10月号 練馬区貫井1-36-15
TEL: 3970-5641

教育目標 あたかな心をもつ すすんで学ぶ さいごまでやりぬく つよいからだをつくる

一人じゃ生まれない、それがハーモニー

校長 中村 直人

表題は9月15日の貫井町会敬老会で練三小合唱団が歌った「Let's ハーモニー」という明るい曲の中に登場する歌詞です。合唱団は、昨年度中心となっていた大勢の6年生が卒業しましたが、新しい4・5・6年生がしっかりと後を引き継ぎ、透き通った歌声を披露しました。大きなコンクールに登場するような合唱団の歌声も素敵ですが、やはり我が練三小合唱団の歌声は私の心に強く響きます。

合唱は、同じパートの人が同じ音程、同じ長さ、同じ強弱で歌います。自分のやるべきことを歌声にして響かせます。ただし、機械ではありません。同じように歌っていても一人一人の個性があります。周りの音を良く聴きながら自分の役割を果たそうと努力することで、一つ一つの個性がまとまり、さらに違うパートの歌声と重なり合うときにハーモニーが生まれ、聴く人の心に届くのです。

先日実施した軽井沢移動教室で子供たちの姿を見ながら「6年生にも素敵なハーモニーが生まれている」と感じました。移動教室は、楽しい体験をするだけでなく、一人一人が自分の役割を果たしながら集団生活をするところに大きな意義があります。子供たちは、それを理解してよく頑張っていました。

多くの人が集まれば、自分の思い通りにできることは少なくなります。でも、人はそこを我慢して自分の役割を果たそうと努力しなければなりません。これは、一生続く営みです。そして、これによって相手意識も生まれ、仲間の大切さに気づき、心豊かな人に成長できるのだと思います。私は、その基礎を学ぶのが小学校だと考えています。学校は、お金を払ってサービスを提供してもらい「楽しい」と感じる娯楽施設ではありません。多くの人の中で我慢と努力を学び、その中からあるいはその後には得られる達成感や充実感、満足感を「楽しい」と感じる場なのです。移動教室で見られた子供たちのがんばる姿は、まさしく学校における楽しさを味わっている姿の象徴だと思います。

「一人じゃ生まれない、それがハーモニー」という歌詞は「一人一人が自分の役割を果たし仲間と力を合わせるときに生まれる、それがハーモニー」と私に届くのです。

～10月の行事予定～

1日(月) 都民の日
2日(火) 読書月間始 避難訓練
3日(水) 特別時程、5時間授業、委員会、安全指導
4日(木) 掃除なし時程、4時間授業、
秋の歯科検診(かしわ、未処置)
5日(金) 2・4年遠足(光が丘公園)
8日(月) 体育の日
10日(水) 特別時程、1・6遠足(航空公園)
5年移動教室事前検診
11日(木) 5年下田移動教室始
貫井中学校部活体験・見学(6年)
13日(土) 学校公開、5年下田移動教室終
15日(月) 下校指導
3年醤油物知り博士(5・6時間目)
16日(火) 1・6遠足予備日
4年水道キャラバン(5・6時間目)

17日(水) 特別時程、4時間授業
18日(木) オリジナル・パラリンピック教育
夢・未来プロジェクト
19日(金) 掃除なし時程、4時間授業
22日(月) 兄弟学年交流給食
23日(火) かしわ宿泊事前検診
24日(水) かしわ軽井沢宿泊始、特別時程、5時間授業
25日(木) 合唱コンクールリハーサル見学(6年)
26日(金) かしわ軽井沢宿泊終
29日(月) 学芸会特別時程始、5時間授業
31日(水) 特別時程、5時間授業、クラブ、読書月間終

※11月1日(木) 特別時程、4時間授業、就学時健診
安全指導
2日(金) かしわ合同運動会

生活指導の窓

○10月の生活目標 「言葉づかいや 態度を良くしよう」

人と人が思いを伝えあう手段として、子供から大人まで、毎日必ず使うものの一つが言葉です。

当たり前のように使っている言葉ですが、同じ言葉でも、言い方が適切でなかったり、状況に合わなかったりすると、うまくコミュニケーションがとれないこともあります。

学校では、国語の授業の他に全ての教科領域で、よい言葉の使い方を身に付けられるように学習します。お互いに、「その場に合った態度で、言われて嬉しい言葉を遣う、言われて嫌なことは言わない。」ということも毎日の生活の中で学んでいます。

ご家庭でも、「親しき仲にも礼儀あり」を忘れずに、気持ちよい生活が送れるよう言葉遣いや態度について、お子さんと一緒に考えていただけたらと思います。

練三小いじめ防止標語 **4年生**

※今月は、4年生が、いじめ防止標語を作成しました。児童の作品は、2階昇降口に掲示してあります。

「こわくても 勇気をだして 言ってみよう」

「いじめはね ぜったいやめて この日から」

「ぜったいに みてみぬふりは してはだめ」

「いじめはね 人がいやがる わるいこと」

生活指導部

～読書月間について～

「読書で心の栄養を」

10月は練三小の読書月間です。放送や発表集会で読書に親しめるように働きかけたり、学校図書館で借りられる本を3冊に増やしたりして、本に親しめるように働きかけています。「ブックチャレンジ」もその一つで、昨年度もこの時期にたくさん本を読んでシールを集める児童がぐっと増えました。

この機会を利用して、普段はあまり手に取らないジャンルの本に挑戦してみるのもよいですし、好きな作家の本を集めて読んでみても楽しいです。ご家庭でも、子供たちの豊かな心の成長に読書の力を育ててみてはいかがでしょうか。

学校図書館担当

10月は体力づくり強調月間 10/8体育の日

10月18日（木）には、東京都オリンピック・パラリンピック教育推進事業「夢・未来プロジェクト」として、オリンピックの坂本功貴さんが練三小に来てくださいます。坂本さんは、体操競技の北京オリンピック男子団体の銀メダリストです。オリンピックと直接交流することで、子供たちがオリンピック・パラリンピックの素晴らしさを実感し、スポーツへの関心を高めるとともに、夢に向かって努力したり困難を克服したりする意欲を高める機会になることを願っています。